

学力向上に向けた取組

函館市立亀尾小学校

1 課題

基礎的・基本的な知識や技能の確かな定着
思考力・判断力・表現力等の育成

2 課題解決の具体策

朝学習でのドリルや小テストと朝読書の実施。
総合的な学習の時間の充実と伸展に努める。

3 取組の概要

について

- ・基礎的・基本的な知識や技能の定着を目指し、朝学習のときにドリル、小テストに繰り返し取り組む。また、朝の読書も実施している。
- ・学習意欲の向上、学習習慣及び生活習慣のより一層の確立のため、学校だより・学級通信等で啓発を図ってる。
- ・「よくできたな!」「がんばったな!」と、奨励の言葉かけ全職員で粘り強く継続して実施している。
- ・小学校外国語や音楽に小中併置校の利点を生かし、中学校教員による授業を取り入れている。
- ・「家庭学習ノート」の活用を通して、家庭学習の様子を把握し、子どもたちの主体的に取り組む意欲を喚起している。

について

- ・そば学習や太鼓クラブの活動を通して気づいたことなどを振り返り、まとめたり発表したりして活動の充実を図っている。
- ・鱒川小学校との連携で、スポーツ交流・宿泊研修・修学旅行や喜桜会との交流などを通して、人間関係をつくり上げる大切さと自らの課題を解決できる力が向上することを図っている。
- ・長期休業中に取り組んだ自由研究を保護者や全校児童の前で発表し、「考えをわかりやすく伝える力」の育成を図っている。

4 成果と課題

児童が意欲的学習に取り組むようになってきた。また、朝の読書の積み重ねから、移動図書館や図書室の利用が増えてきた。

家庭と連携し、家庭学習の習慣化を進めることが必要である。